

「男女平等社会をめざして～わが家の生活スタイル～」

朝霞市内に住む40代の夫婦です。

わが家では家事が完全分業制になっていて、炊事・買い物・掃除は100%夫の担当、洗濯は100%妻の担当と、2人で相談して決めています。理由は簡単で、夫である私の仕事は自営業で通勤時間が5分程度であるのに対し、妻は会社員で通勤に片道1時間半かかる為、その時間差を考慮して家事を分担しています。

私達の家事分担の様子を聞いた人からは、「大変じゃないの?」と言われることがあります。私(夫)は元々一人暮らしのときから家事をやっていたこともあり、結婚して2人分に増えても全く負担感はありません。お互いに家事の負担を分け合うことによって、私達はそれぞれ、思う存分仕事に打ち込むことができます。これが、仕事優先の2人の生き方にマッチした生活スタイルなのです。

私達夫婦には子どもがおりません。バツイチ同士の再婚で3年が経ちます。元々はお互い再婚願望は全く無かったのですが、これから歳をとっていく中で、このように協力して生きられるパートナーが出来たことを本当に心強く感じています。

最近では共働き夫婦が増え、家事や育児の分担についてもさまざまな意見が飛び交っていますが、夫婦の数だけ分担のかたちがあると思います。パートナーとよく話し合い、お互いの生き方を尊重し合える「わが家の生活スタイル」を見つけてみませんか?

※このコラムは、男女平等推進事業企画・運営協力員が執筆しています。

(次回は11月号に掲載します。)

